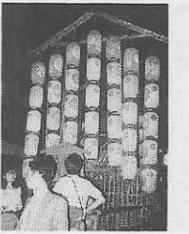


祇園祭の宵々々山

三地区委員参観記

三地区総会後、委員有志は北條委員(全修協・京都住居)の案内で、祇園祭の宵々々山(七月十四日)見学に出かけた。御地通聖町筋を北から南へ下る。通りの両側はきつしり夜店が立ちこんでおり、老若男女、浴衣がけは娘さんや子供が多い。まさに宵山ムードいっぱいである。



「宗達の屏風ありやと鉾町をめぐりて歩く京の宵山」(吉井勇)

人形でなく、稚児六人が巡行に参加。再び聖四条通下る鉾(にわとり鉾)。(八中国の堯の時代天下平定にして訴訟用の太鼓も不用となり、鶏が巢を作ったという説話に由来する。見送りはトイロの王子ヘクトルが妻子に別れを告げる図柄)。

△祇園祭の起源 八坂神社は素戔嗚尊やその妃などを祀り、古くは祇園社といふ。牛頭天王(ごすてん)のついでともいふ。清和天皇の貞観十八年に僧侶如法大師によって播磨の国からこへ遷した。その年の夏に悪疫が流行したので、六月七日と十四日、たぐさんの鉾を建て、疫神をこより神泉へ送って除疫を祈った。これが祇園祭の起源である。

これからの教育と修学旅行

修学旅行の多様性と個性化

土橋 荘 司

教育とは何か。教育とは、絶えず付け加わる何かである。どんなにすぐれた教育者にも、子供を作りあげることができない。教育者には、子供を育てるという責任がある。子供を育てるという責任は、子供を育てるという責任である。子供を育てるという責任は、子供を育てるという責任である。

修正、さらに、教育性の追求を基本方針として努力して来た。現代は特に修学旅行の多様性と個性化の時代である。多様性については、修学旅行の意義とねらいを的確にすべきである。従って新学習指導要領の学校行事の項目に注目すべきである。

「(4)旅行・集団宿泊行事」 「平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、集団生活の在り方や公衆道徳などに注意を払うこと」

「宗達の屏風ありやと鉾町をめぐりて歩く京の宵山」(吉井勇) 等をアイディアを凝らした。和漢の故事、そのころのトピックを盛り込み、自らも楽しむ「民衆の祭」が確立した。

写真・詩歌・紀行 研究旅行の作品募集 助全修協では、夏季研究旅行に参加の皆様の写真・紀行文・詩歌などの作品を募集しています。

座禅体験で「心、リフレッシュ!!」 清潔、安全、快適、安心のお宿

Table with 4 columns: Room type, Number of rooms, Number of beds, Number of people. Includes rows for 本館, 比叡, 北嶺, and 計.

延暦寺会館 比叡山 TEL 0775-78-0047・0554 FAX 0775-79-5053

美しくに 伊勢志摩 伊勢内宮前 岩戸屋 内宮前でのお食事は階上・階下共1,500名様までお楽にお食事が出来ます。お食事ご休憩にご利用下さい。

楽しい船の体験旅行 東京湾内洋上教室 洋上体験旅行 伊豆七島移動教室 大型客船から双胴高速船まで、「海洋国家」日本の技術の粋を集めた船舶との出会い、そして太平洋に浮ぶ離島、伊豆七島との出会い。

